

第1回定例会

令和2年度一般会計予算

町政の新たなスタートへ

令和2年度一般会計予算は76億800万円です。

防災無線デジタル化事業 (2億4270万円)



無線機器の規格の改正により、令和4年12月までにデジタル化を実施するもの。令和2年度は、前年度に続き、戸別受信機設置工事などを行う。

第2子保育料無償化

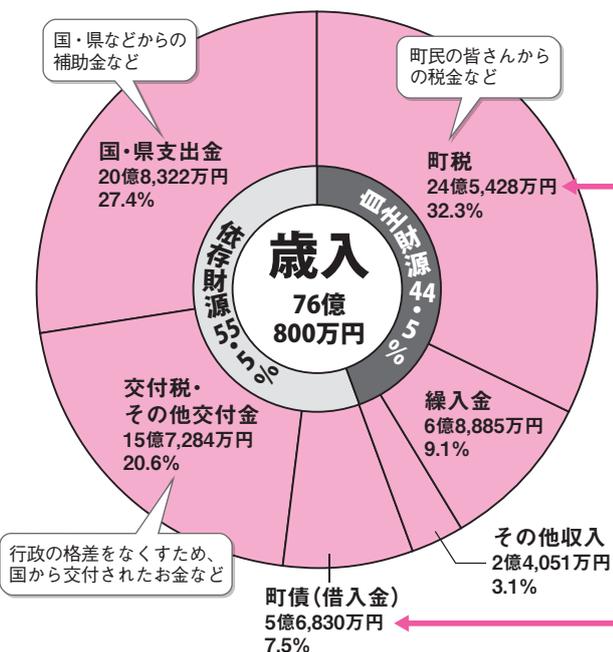
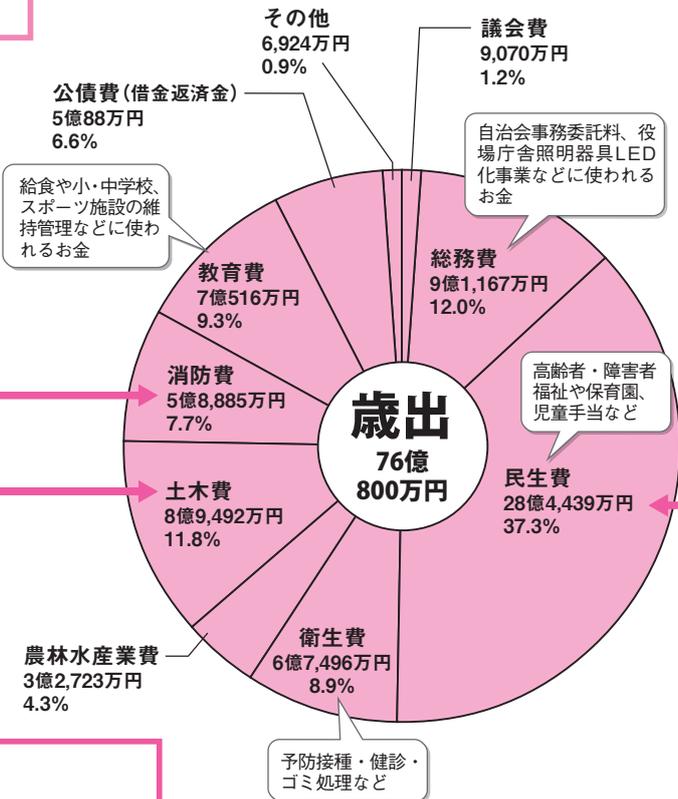


令和2年度より第2子の保育料を町単独事業として無償化し、子育て世帯の経済的負担を軽減するもの。

駒寄スマートIC大型車 対応化事業 (3億556万円)



前橋市・ネクスコ東日本と連携。令和2年度はネクスコ東日本においてランプ部の本体工事および橋梁工事などを実施する。



【ポイント】
令和2年度も、引き続き新築を伴う転入や企業の進出が続き、町民税・固定資産税はさらに増加すると見込まれる。

【ポイント】
主な借入金(令和2年度)
 ・防災無線デジタル化事業……………7770万円
 ・駒寄スマートIC大型車対応化事業……………5190万円
 ・道路長寿命化事業……………1620万円



定例会の録画映像はこちら

関連 6・7ページ委員会審査

令和2年第1回定例会は3月2日から16日まで、15日間の会期で行いました。議案41件、報告1件、同意1件、諮問1件、委員会発議1件が提案され、原案どおり可決されました。

事業名	予算額	内容
小・中学校 ICT 推進事業	767万円	国の GIGA スクール構想に基づき、情報活用能力の育成や ICT を活用した学習活動の充実を目的に、小・中学校へタブレットパソコンの導入を行う。
自動車誤発進防止装置設置補助事業	20万円	高齢者に対して自動車誤発進防止装置の設置を促すことにより、交通安全の向上を図る。
証明書等自動交付サービス(コンビニ等交付サービス)	204万円	個人番号カードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などを全国のコンビニなどで取得できるようにし、住民サービスを向上させる。
よしおか温泉リゾートピア吉岡空調機更新事業	2717万円	建設時から使用している空調機の老朽化に伴い、大広間・廊下・厨房などで更新する。
公園施設個別施設設計画策定業務	650万円	公園施設の中長期的な維持管理・更新にかかるトータルコストの縮減や、予算の平準化を図るため、個別施設設計画を策定するもの。
吉中生オリンピック観戦事業	150万円	オリンピックの教育的価値に注目し、吉中生の東京2020オリンピック競技大会観戦を行う。
吉中校庭拡張事業	309万円	部活動中の事故などが懸念される吉中校庭について、拡張事業に着手するもの。令和2年度は用地買収などのための不動産鑑定などを行う。
三津屋古墳駐車場用地整備事業	1559万円	旧県道前橋伊香保線から三津屋古墳へのアクセス性の向上と、見学者の安全性・利便性の向上のため、古墳南側に駐車場を整備する。

各会計別予算

町には一般会計のほか、5つの特別会計と2つの企業会計があります。

区分		令和2年度予算額	対前年度増減額	増減率	
特別会計	学校給食事業	1億2094万円	▲21万円	▲0.2%	
	国民健康保険事業	18億14万円	▲3562万円	▲2.0%	
	住宅新築資金等貸付事業	224万円	▲61万円	▲21.4%	
	介護保険事業	14億3546万円	▲1885万円	▲1.3%	
	後期高齢者医療事業	2億469万円	1802万円	9.7%	
企業会計	水道事業	収益的収入	4億3745万円	1008万円	2.4%
		収益的支出	4億2899万円	2010万円	4.9%
		資本的収入	1億1438万円	▲1848万円	▲13.9%
		資本的支出	2億1537万円	▲4945万円	▲18.7%
	下水道事業	収益的収入	5億3424万円	公共下水道事業と農業集落排水事業は企業会計として下水道事業に統合されました。	
		収益的支出	5億1572万円		
		資本的収入	3億9416万円		
		資本的支出	5億3859万円		